



SusHi Tech TOKYO 2025

Sustainable High City Tech Tokyo



Realizing a sustainable society through technology

Tech
GAL



SusHi Tech TOKYO 2025

Sustainable High City Tech Tokyo



参加者

40,206 ▶ **57,698人**

82 ▶ **100**の国・地域

商談

3,485 ▶ **6,136件以上**

出展SU 434 ▶ **607社**

海外VC 398 ▶ **506人**

持続可能な都市を最先端技術で実現するという理念のもと、 世界中から挑戦者が集結し、その出会いがイノベーションを生み出す アジア最大級のイノベーションカンファレンス

May 8,9 ビジネスデイ
May 10 パブリックデイ
@東京ビッグサイト



セッション

47 ▶ 148



登壇者

女性比率[※]45% 海外比率[※]50%
※主催者セッション

156 ▶ 615人



ピッチコンテスト応募

46の国・地域

507 ▶ 657社



コーポレートパートナー

29 ▶ 47社



シティパートナー

25の国・地域・都市

5 ▶ 16パビリオン



参加自治体[※]

※オランダ・ジャパン・システム
エリアの自治体数

17 ▶ 35団体

メディアパートナー : 11 ▶ 17社

アンバサダー : 224 ▶ 304社

▶ の左側は前回実績

参加者数は過去最高、初開催のパブリックデイは1万人超

- ◆ 参加者数 **5.7万人**（前年比 +1.7万人、+44%）、うちリアル参加 **4.3万人**（前年比 +2.0万人、+86%）
- ◆ 新たにパブリックデイを実施し、家族連れや中高生・学生など **1.4万人**が参加、スタートアップによる先端技術を体感

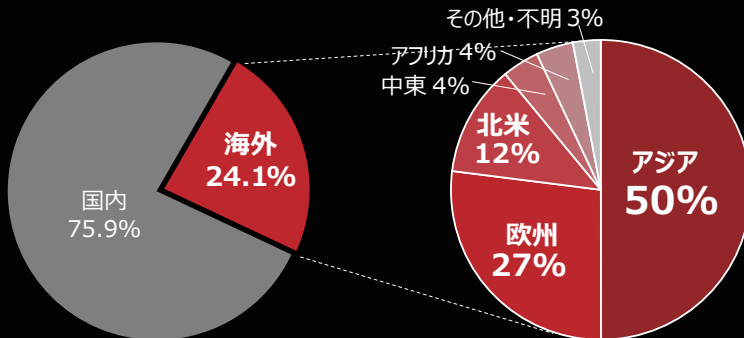
区分	2025	2024	増減
リアル参加者	43,705 ビジネスデイ（2日間）：28,854 パブリックデイ：14,851	23,448	20,257（+86.4%）
オンライン視聴※	13,993	16,758	-2,765（-16.5%）
計	57,698	40,206	17,492（+43.5%）

※ビジネスデイのみ（オンライン配信、パブリックビューイング）

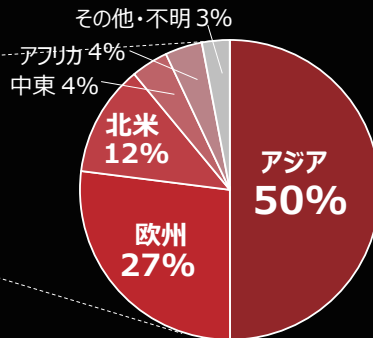


100の国・地域が参加（前回82）、海外参加者の5割がアジア

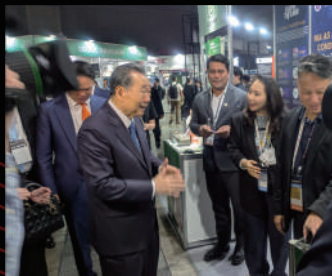
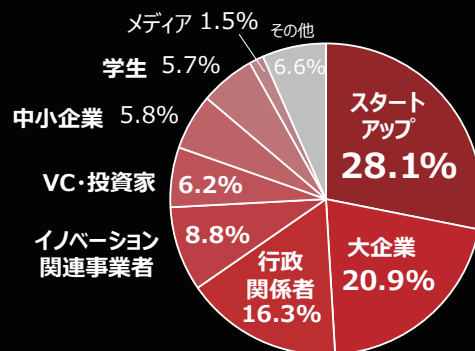
リアル参加者 国内外比率



海外内訳



属性



世界中から607社（前回434社）のスタートアップが出展、海外比率55%



SusHi Tech Challenge 2025 世界の課題を解決するスタートアップが競演

国内外のスタートアップがそのテクノロジーやアイデアを披露するグローバル・ピッチコンテスト



応募数

46の国・地域から657社
(国内365 社／海外292 社)

ファイナリスト

3D Architech, Inc.

EMULSION FLOW
TECHNOLOGIES

Ryp Labs

優勝賞金

1,000万円



Narita Kai



Yuriko Iida



Moody Soliman

事前審査

Semi-
FINAL

FINAL

20社

7社

SECAI MARCHE,
INC



Ami Sugiyama

General
Prognostics Inc.



Sean Matsuoka

AVAtronics



Jeyran Hezaveh

Inspekly



David Castaneda

Session 全615名の多彩な登壇者

うち主催者セッション延べ355名（女性45%、海外50%）



Yuriko Koike

Tokyo Metropolitan Government



Agata Nowicka

Female Foundry



Ajibike Jimoh

Isopa Consulting



Alexandra Beckstein

QAI Ventures



Alissa Miky

Aqua Theon



Arne Rost

TUM Venture Lab



Arisa Ema

The University of Tokyo



Ashley Grosh

Breakthrough Energy



Audrey Tang

Government of Taiwan



Beth Bechdol

Food and Agriculture Organization of the United Nations



Caroline Winnett

Berkeley SkyDeck



Chris Fabian

Giga / UNICEF



Christophe Jurczak

Quantonation



Chua Kee Lock

Vertex Holdings



David Ha

Sakana AI



Dhanin Chearavanont

C.P.Group



Dian Guan

Patsnap



Dominic

Uber



Fernando Fabre

Kauffman Fellows



Hiroki Koga

Oishii Farm



Hiromichi Akimoto

Albatross Technology



Hiromi Okuda

WizGroup



Hironori Kamezawa

Mitsubishi UFJ Financial Group



Jerry OCHE

Zowasel



Jiwon bang

moty



Joanna Drake

Magnify Ventures



Kathy Matsui

MPower Partners



Katsuhiko Hibino

Tokyo University of the Arts



Lina Sakai

Fermentation



Lisa Lambert

Quantum Industry Canada(QIC)



Maja Andjelkovic

World bank Group



Masataka Osaki

NVIDIA



Masayoshi Terabe

Deloitte Tohmatsu Consulting



Miki Tsusaka

Microsoft Japan



Murat Aktihanoglu

Remarkable Ventures Climate



Phil Wickham

Sozo Ventures



Ravi Narayan

Startup Genome



Sarah Liu

TDC Global



Shinpei Kato

Tier IV



Simone Severini

Amazon Web Services (AWS)



Siu Rui Quek

Carousell Group



Stephy Deng

Adofaer



Takeshi Chino

Binance Japan



Taro Shimada

Toshiba



Teruo Fujii

The University of Tokyo



Tomosaku Sohara

NordicNinja VC



Toshiaki Higashihara

Hitachi



Vaibhav Vardhan

Inc42 Media



Yutaka Matsuo

The University of Tokyo

スピーカーリスト



世界の様々な分野のリーダーが都市の未来を議論（148のSession）



世界を変革するAI
(Audrey Tang ほか)



ASEANにおけるビジネスチャンス
(Dhanin Chearavanont)



次世代エネルギー市場とグローバルトレンド
(Ashley Grosh ほか)



大学発スタートアップ
(Caroline Winnett ほか)



アブダビと東京の挑戦
(Ahmed Jasim Al Zaabi / 小池 百合子 ほか)



東京・日本のスタートアップビジョン
(南場 智子 / 小池 百合子 ほか)



シンガポール発グローバルVCの投資戦略
(Chua Kee Lock)



持続可能な未来のための消費と廃棄の変革
(Siu Rui Quek ほか)



グローバルVCを日本から世界へ
(Phil Wickham ほか)

Focus on

スタートアップによるイノベーションが期待される技術領域に焦点を当て、著名人や実業家・研究者などによる多様なセッション、スタートアップや大企業の出展・ピッチ、先端技術の展示やデモをパッケージにして展開

AI

自動運転車の実機展示



東京都AI戦略会議スペシャルトーク (東京大学 松尾教授ほか)

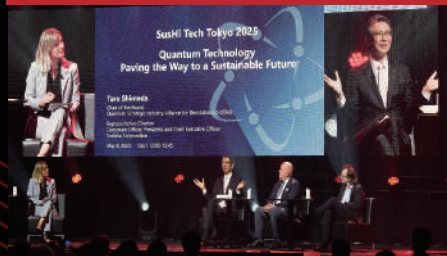


Quantum

量子コンピューターのモック展示



量子技術が導く未来像 (東芝 島田CEOほか)



Food Tech

プロダクトの試食



持続可能な食・農 (国連食糧農業機関 ヘス次長ほか)

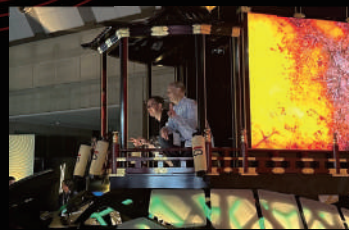
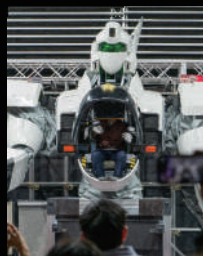


Future Experience

パトレイバー



未来の体験

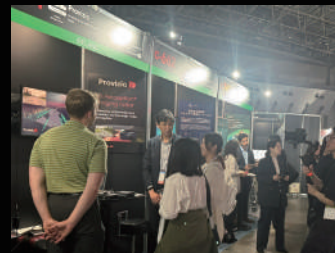


ツナグルマ



Business Matching

6,136件以上の商談、イノベーションにつながる出会い・交流



都市課題の解決を目指し、行政とスタートアップをマッチング

海外都市が都市課題についてリバーズピッチ

世界陸上の「暑さ対策」に挑むスタートアップのピッチ

ジャカルタ市
(インドネシア共和国)

廃棄物管理
再生可能エネルギー

マルメ市
(スウェーデン王国)

食分野の環境負荷の軽減
持続可能な都市開発



- 各都市が行う現地での実証に参加するスタートアップの募集
- プレゼン審査で採択されたスタートアップと秋以降に実証を実施

採択された技術を、東京2025世界陸上競技選手権大会で活用

大企業がオープンイノベーションの取組を発信 コーポレートパートナー47社（前回29社）



東日本旅客鉄道



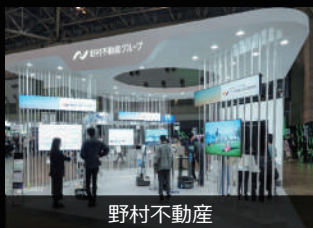
三菱電機



三井不動産



森ビル



野村不動産



NTTデータ/東日本電信電話



セールスフォース・ジャパン



住友不動産



東急/東急不動産



東京きらぼしフィナンシャルグループ



東京建物

Gold	
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッド	金融
日本航空株式会社	空運
東日本旅客鉄道株式会社	陸運
三菱電機株式会社	電気機器
三井不動産株式会社	不動産
森ビル株式会社	不動産
野村不動産株式会社	不動産
株式会社NTTデータ	情報・通信
東日本電信電話株式会社	情報・通信
株式会社セールスフォース・ジャパン	情報・通信
住友不動産株式会社	不動産
東急株式会社	陸運
東急不動産株式会社	不動産
株式会社東京きらぼし フィナンシャルグループ	銀行
東京建物株式会社	不動産

Silver	
Agora Lab.Inc	サービス
中央日本土地建物株式会社	不動産
大同生命保険株式会社	保険
ENEOSホールディングス株式会社	石油・石炭
富士通株式会社	電気機器
グーグル合同会社	情報・通信
本田技研工業株式会社	輸送用機器
株式会社東京証券取引所	金融
KDDI株式会社	情報・通信
LINEヤフー株式会社	情報・通信
三菱倉庫株式会社	倉庫・運輸
三菱地所株式会社	不動産
株式会社三菱UFJ銀行	銀行
株式会社三井住友銀行	銀行
株式会社みずほ銀行	銀行
日本電気株式会社	電気機器
清水建設株式会社	建設
ソフトバンク株式会社	情報・通信
トヨタ自動車株式会社	輸送用機器
株式会社ツクリエ	サービス

Bronze	
寺田倉庫株式会社	倉庫・運輸
Deel, Inc.	サービス
株式会社VRITIMES	サービス

Basic	
ディブレイク株式会社	卸売・小売
株式会社デジタルガレージ	情報・通信
ファシリティジャパン株式会社	サービス
株式会社日立製作所	電気機器
株式会社日立ソリューションズ	情報・通信
キンコーズ・ジャパン株式会社	サービス
日本マイクロソフト株式会社	情報・通信
三井住友信託銀行株式会社	銀行
ポケットーク株式会社	情報・通信

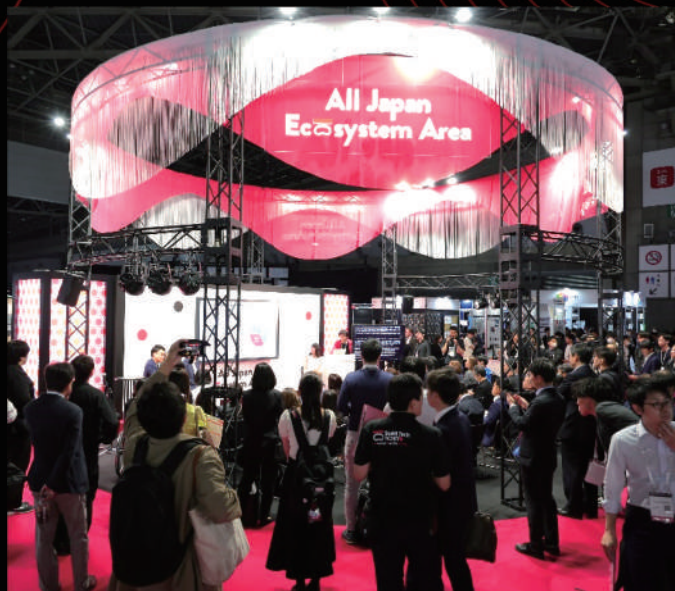
※黄字は新規参画

世界中のスタートアップエコシステムが集結 シティパートナー :25の国・地域・都市



上記の16の国・地域・都市がパビリオン出展したほか、9の国・都市がブース出展
(上海 (中国)、ベトナム、カザフスタン、メキシコ、ナイジェリア等、ブリュッセル (ベルギー)、エスボー (フィンランド)、アイルランド、セルビア)

All Japan 35の自治体と連携し、日本のエコシステムを世界に発信 (前回17)



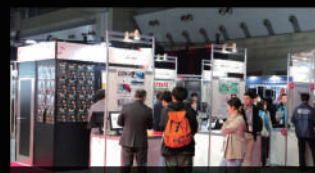
Japan Stage



首都圏



北海道



東北



Station Ai/Central Japan



北陸



関西



瀬戸内 (愛媛県、広島県)



Ramen Tech (福岡市)



北九州市※



沖縄県※

※はブース出展

Student Program **ITAMAE** Innovative Technology Academic MAestro

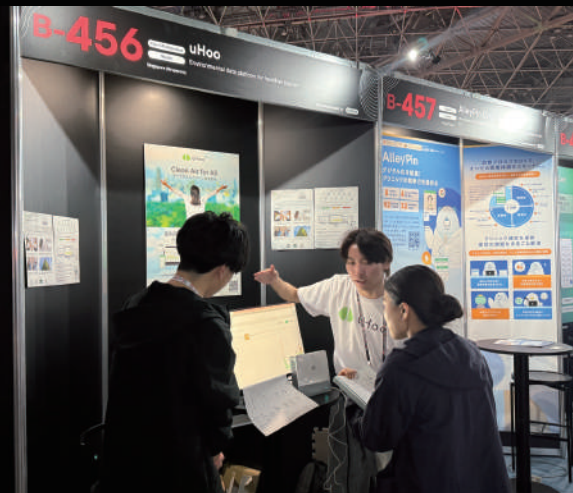
学生が主体となって、セッション、ワークショップ、ピッチなどを企画・運営し、
学生ボランティアが受付・誘導などの会場運営を担った



※ITAMAEの活動のシンボルとして、学生起業家が製作したガルマをパビリオンに配置

学生と海外スタートアップが交流するインターンシッププログラム

- 学生がインターンシップとして、海外スタートアップの出展をサポート（日本企業との面談アレンジ等）
- 海外スタートアップのスタッフとして活動することで、学生のグローバルアントレプレナーシップを醸成



公募により選ばれた全国10大学29名の学生が参加

- ・早稲田大学
- ・東京女子大学
- ・兵庫県立大学
- ・明治大学
- ・大分大学
- ・武蔵野大学 など

大学の垣根を超えグローバルアントレプレナーシップの醸成に取り組む活動として、**武蔵野大学、一般社団法人EMC GLOBAL、N9 PTE LTD.**が共同してこのプログラムを実施

Public Day

学生や子供、大人まで誰もが楽しみ、笑顔に包まれた一日



Students



Children & Family



最新技術や起業家のアイデア・情熱に触れ、好奇心やチャレンジ精神を育む



Technology



Challenge



東京・日本の魅力を楽しむ様々なプログラム

Tokyo Innovation NIGHTs

音楽と東京の夜を楽しみながら交流



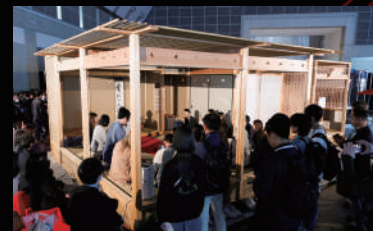
サイトビジットツアー

東京の魅力あるスポットを訪問



文化体験

本格的な茶室で茶に親しむ



G-NETS実務責任者級会議

3rd Global City Network for Sustainability (G-NETS) Senior Officials Meeting

- G-NETS 実務責任者級会議（2025年5月7日～9日）には世界61都市が参加
- 気候変動対策やウェルビーイングをテーマにしたセッションやイノベーションカンファレンス視察などを通じて、都市が抱える共通課題の解決に向けた意見交換を実施
- 次回には2026年4月27日～29日に第3回G-NETS首長級会議を開催予定



参加都市（61都市）



G-NETS webサイト

未来を切り拓く 10×10×10 のイノベーションビジョン

グローバル x10

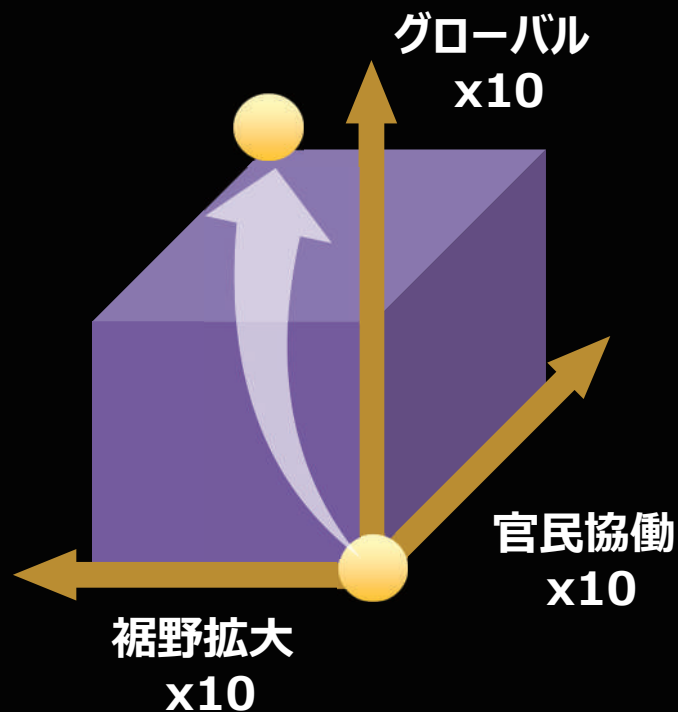
東京発ユニコーン数 5年で10倍

裾野拡大 x10

東京の起業数 5年で10倍

官民協働 x10

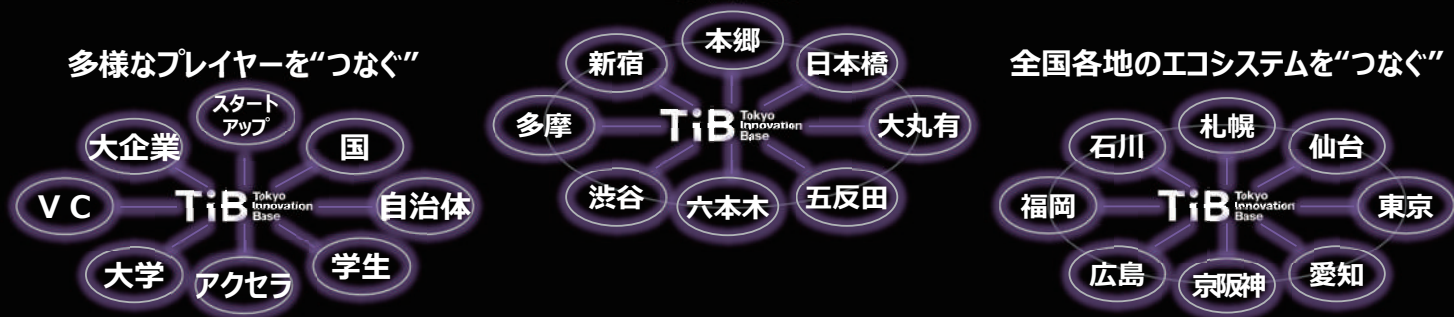
東京都の協働実践数 5年で10倍



Tokyo Innovation Base (TiB)

世界中のイノベーションの結節点“NODE”を目指す スタートアップ支援の一大プラットフォーム

都内のエコシステムを“つなぐ”



世界の拠点とネットワークを構築



Tokyo Innovation Base (TIB)

スタートアップと多様な支援者が集い交流する拠点として、2023年11月開設

来場 **20万+**名

イベント **900+**回

会員数 **4万+**名



(※) 数値は2025年5月現在

スタートアップが課題に応じた支援者とつながるための機能

①STAGE

300名収容できるイベント会場



②SALON

交流・ワーキングスペース



③CONCIERGE

開業手続き・海外企業の相談



④STUDIO

事業計画から資金調達まで伴走支援



⑤FAB

ハードウェアの試作支援



⑥SHOP

テストマーケティング



The next



SusHi Tech TOKYO
Sustainable High City Tech Tokyo

2026
April 27-29

27-28 Business Day 29 Public Day

@TOKYO BIG SIGHT

SAVE THE DATE!



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

ITAMAE
Innovation Technology Academic Research

SusHi Tech
TOKYO
Sustainable High City Tech Tokyo